

平成27年度優良PTA文部科学大臣表彰団体の決定について

本表彰は、PTAの組織、運営及び活動について、優秀な実績を上げている団体を表彰し、PTAの健全育成及び発展に資することを目的に文部科学大臣が表彰するものです。この度、下記5団体が表彰されることになりました。

1 受賞団体名

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ○ 熊本市立隈庄小学校PTA | ○ 熊本県立荒尾支援学校PTA |
| ○ 御船町立木倉小学校PTA | ○ 天草市立本町小学校PTA |
| ○ 菊池市立菊池南中学校PTA | |

2 受賞団体の主な功績

① 熊本市立隈庄小学校PTA

「自由」をモットーに行事を選んで自由に参加する「かたんなっせ」運動の展開、「自発」をモットーにやりたいことができる「PTAサークル活動」の実践など、PTA活動を活性化するユニークな取組を行っている。親・子・教師全員参加の収穫祭や全学級参加の保護者・教師の親睦ミニバレー、親子参加型の活動を継続して推進し、参加率の向上にも取り組んでいる。また、PTA活動に焦点化した広報誌を発行し、PTA活動や家庭教育の大切さについて積極的に啓発を行っている。

② 熊本県立荒尾支援学校PTA

小中高3学部副会長、理事を配し、広報、研修、親睦の3専門部の顧問を学部主事が務める等、学部内及び小中高の連携を図りながら組織的に一人一役制度による全員参加型のPTA活動を展開している。PTA進路研修会としてハートフルシンポジウムや現場実習報告会を開催したり、学校とPTAの共同事業としてオープンスクール・シンポジウムを開催（平成26年度で18回目）したりするなど、学校や福祉関係機関と連携した研修に積極的に取り組んでいる。

③ 御船町立木倉小学校PTA

PTA新聞「きのくら」は、年間6～7号作成され、毎年関係機関から高い評価を受けている。また、家庭教育・子育ての観点から発行されるPTA文集「きのくら」は、実に今年で53年目を迎え、親子の温かいふれあい、親から子へのメッセージ等、家庭教育の参考になることが沢山盛り込まれている。また、PTAが地域の関係機関と連携した活動を数多く展開し、児童の健全育成や家庭教育・地域教育力の向上やふるさとを誇りに思う児童の育成に大きく寄与している。

④ 天草市立本町小学校PTA

保護者及び教職員全員がPTAに加入。総会を年2回開催し、年度内に次年度の体制づくりを行う等、少数ではあるが熱心なPTA活動を円滑に継続して行っている。コミュニティ・スクールとして地域の教育力を活かした体験活動の推進や学習支援にPTAも主体的に関わっている。また、愛知県豊田市立矢並小学校と長年交流し、その継続のために資源物回収やPTAバザーなど、PTAが学校及び地域と連携・協働した取り組みを行い、児童の自立心、主体性、コミュニケーション力の育成を地域ぐるみで推進している。

⑤ 菊池市立菊池南中学校PTA

全家庭がPTAに加入し、一人一役制を取り、全会員が参加する体制を整えている。人権問題啓発のため、「南中人権啓発講演会」や「南中フェスティバル」において、PTA人権劇に10年間継続して取り組んでいる。保護者、生徒、職員に差別やいじめのない学校、PTA努力目標である人権教育の充実と人権意識の高揚を目指し活動している。また、地域人材を活用した学校外活動、関係団体と連携した体験活動など、「地域の子どもは地域で育てる」の意識を共通理解し、継続して取り組んでいる。